

# 合う「子育て理論」

おもちゃ・絵本の専門店  
もりの店主

遠藤英一氏

## CONTENTS

2020.8 vol.331

02 《巻頭特集》

子育て理論

もりの店主 遠藤英一氏



06 《特別企画》

人気の秘密はここにあり！  
イチオシグルメ特集

16 エリアインフォメーション

21 JIMOJOB

09 ヘアサロンガイド

23 読者プレゼント

11 mydo×189 プロジェクト

24 富士グラム

12 ビューティー & ヘルス



巻頭特集

# 我が子と向き



我が子と向き合う、「子育て理論」

おもちゃ・絵本の専門店 モりの店主  
遠藤英一氏にインタビュー！

富士市青島にある、おもちゃ・絵本の専門店「モりの」の店主であり、育児に悩むママの救世主です。独自の「子育て理論」をもとに、「子育て講座」を行っています。論理的かつ実践的な遠藤氏の講座を受けた方々が、各々ブログやSNS等で紹介をし始め、いまでは全国各地から公演の依頼があるのだとか！



子育て理論とは

「育児の軸ができた!」「親の在り方が分かった!」  
「我が子と向き合うきっかけになった!」

子は自ら育つ、親の役割は子が育つための手伝いをする  
これが子育て理論の根本です。  
家族である以上、同じ家庭内において共に生活をしていく必要があります。  
生活力のある子に育つことで、社会に出ても困らない大人になります。

子育て理論において、一番重要なことは?

育児とは

**子育て** (自分でやる) **を手伝う** (関心をもちサポートをする)  
**子と親の共同作業である。**

子育て…子は自ら育つ(自分でやる)  
手伝う…親が子に関心がある  
子育て…親は役割である

子育て理論を語る上で何度も使用する「子育て・手伝う・子育て」の定義づけが大切です。この時点で、これまでの考え方との違いに驚く方も多いのではないのでしょうか。あくまでも、子が自ら関心を持ち、挑戦することや疑問に思ったことを尊重することが大切です。

良い・悪いという評価や判断は一旦捨て、ありのままを受け止めてみてください。どんな方も最初は既存の育児のイメージがあるため、難しく感じるかもしれません。まずは、守破離の「守」。徹底的に理論通り、やってみることから始めてみましょう。

# 子育て理論実践編

その  
1

## 日課を安定させる

毎日のルーティーンを日課と呼びます。なるべくシンプルな生活リズムをつくり、あたりまえの日課であることを気づかせる、を繰り返します。すると、親が時計を気にすることなく、自然に生活できる子に育ちます。なぜなら、それが「あたりまえ」になるからです。



その  
2

## リビングに子の空間をつくる

子ども部屋ではなく、家族と共に過ごす生活空間の中に「子の空間」を造りましょう。この空間で遊ぶ様子を親が見守る（受け止める）ことが大切です。自分だけの空間に、子は自然と秩序を作るようになります。自分で課題をみつけ、自分の力だけで解く力を自然と習得していくのです。その代わりに、環境を提供する（手伝う）ことは親の役割です。目一杯遊んだあとの空間の復元は徹底的に行いましょう。その姿を見た子は、自然と学び、自然と自分から片づけられる子になります。



その  
3

## マネで返す

就学前の子にとっては、正しいことを知るよりも自分で考える方が大切です。「どうして?」と聞かれたら、「どうしてだろうね?」と返してみよう。きっと自分なりの答えを探し始めます。ただ、生活（日課）に関する質問には、しっかりと答える必要があります。「何時に起きるの?」→「8時だよ。」といった具合です。



その  
4

## 生活の場面では「指示」をだす

生活の場面では、家族の一員として主体的に動ける子を目指します。まずは、「ご飯作るからね」などと生活の中に何が起きるのかを気づかせる指示。ある程度自分のことができる年齢になる頃には、本来子がやるべきことを指示でサポートするようなイメージで伝えます。「ここに座ろうね」「靴に足をいれようね」などといった具合です。子の「いや!」は、何をすべきか理解した証拠です。しっかりとマネで返し、「今日はママがやるね」と指示をしましょう。



## 育児に悩む方へ

「いい子に育てよう」「いい親でいよう」そんな意識から、悩みを抱えていませんか? ありのままの子を受け入れ、ありのままの親でいよう、と気づく受講者の方がほとんどです。

子育て理論上では、子と親は「生活・家族」という意味で対等です。

まずは考え方から実践し、共に「生活」をする意識で子をサポートするところから、始めてみませんか。

おもちゃ・絵本の専門店 もりの

- 所在地 静岡県富士市青島町85
- TEL 0545-52-8555
- 営業時間 10:00~17:00
- 定休日 月曜

全国の子育て理論受講者ママたちが  
ブログを展開中!

子育て理論



で検索!!